

Network

アサガオの花言葉
「はかない恋」「固い絆」「愛情」

ZOOM IN

広島共立病院 診療科紹介

小児科

小児科医長 東 浩一 医師

広島共立病院小児科では、現在、森下先生とわたくし東の2人の常勤医師、非常勤の友田先生、および心理療法士の太田先生で診療を行っています。外来は、周辺に開業医の先生が増えたこともあり、だいぶ減りました。入院も減りましたが、入院患者数は、まだ、年間250人以上で（去年は259人）安佐南区では、唯一の小児の入院施設がある病院として機能しています。ちなみに、わたくしが当病院に赴任して21年になりますが、入院患者累計は7,100人を超えました。新病院になり、個室が増え、室内も新しく綺麗になったことを付け加えておきます。

森下先生は平成14年に岡山大学を卒業され、福山鋼管病院などを経て平成23年から当院に勤務となり、外来、入院と大活躍です。勉強も好きで博士号もとられました。最近、アレルギーを専門とすべく、気管支喘息、食物アレルギー、スギ花粉症の舌下免疫療法などに力をそそぎ、また、成長障害にも積極的に取り組んでおられます。なかでも舌下免疫療法は、欧米では10年以上前から行われており、副作用も殆どなく、効果も期待される治療法で、今後、スギだけでなく、ダニにも適応が拡大される予定です。

友田先生は平成19年に京都府立大学を卒業されました。新生児医療に興味をもたれ、NICUに勤務された後、平成26年から当院で外来を中心に活躍してもらっています。

心理療法士の太田先生は金沢大学を卒業され、島根大学大学院で研修された後、今年から当院にこられました。熱心で真面目な先生でいろんな子供と向き合い日々研鑽しておられます。

小児科外来では、その他、てんかんや夜尿症、にきびなどの専門外来、チックなど心身症の心理療法や子育て支援など広きにわたって診療を行っています。心配なこと、気になるようなことがあれば、気兼ねなく、小児科外来にご相談下さい。

また、スギ花粉症の舌下免疫療法は、10歳以上の小児のみならず、成人も対象にしていますので、治療をご希望の方は、共立病院小児科外来にお電話下さい。小児科外来の診療時間内で受け付けております。



左から友田医師、東医師、森下医師

旧病院東館にメディカルフィットネスとショートステイが開設!

昨年の8月末まで、旧広島共立病院旧本館の東側に位置する東館では、1階はリハビリ訓練室、2階は50床の回復期リハビリ病棟、3階は20床の一般病床を運営していました。9月に新病院が完成し移転した後は12月25日まで避難所として活用していただいております。旧東館は、まだ築10年程度ですので、1階はメディカルフィットネスの拡大移転、2階は協同診療所で運営している短期入所生活介護事業所（ショートステイ）を拡大移転する事が決定。3月から行っていた改修工事が完了し、6月に両事業とも旧東館に移転いたしました。

メディカルフィットネス共立

7/1 (水) グランドオープン

旧東館1階に移転した『メディカルフィットネス共立』は、運動施設もスタジオも以前の約2倍の広さとなり、筋力トレーニングマシンや有酸素系マシンを中心に最新式のマシンを増設しました。またスタジオプログラムも利用者の意見を反映させ新たなメニューを追加してより充実した内容になります。5月末現在567名の在籍会員となっておりますが、移転先の施設では最大800名まで受け入れ可能な広さやマシン類を準備しました。開設当初からのコンセプトである「安全・清潔・快適」な運営を更に発展させます。地域には沢山のフィットネス事業所がありますが、「メディカル」(=広島共立病院との連携で医学的なサポート)を掲げたフィットネスは多くありません。「メディカル」としての強みを最大の売りに、更に会員様へのサービス向上に努めます。



メディカルフィットネス共立



協同短期入所施設

協同短期入所生活介護事業所移転オープン

旧東館2階に移転する『協同短期入所生活介護事業所（協同ショートステイ）』は、短期間施設に入所して、入浴や排泄、食事等の日常生活上の世話や機能訓練等を受けられる介護サービスです。介護者家族の負担軽減やリフレッシュの為に活用できるサービスです。

定員は20名から37名に拡大（当面は34名までの受け入れでスタート）し、専属の生活相談員を配置します。食事は柔らかく安全でおいしい食事が提供できるよう、高齢者向けの新調理システムを導入しました。新病院の近くに移転する最大のメリットを生かし、病院との連携を強化して現状より更に中重度利用者への対応も努力していきます。



両事業とも、更に地域の要求に答えられるよう努力して行きますので、引き続き宜しくお願い致します。

(広島医療生活協同組合 介護事業推進室 山本 純司)

第30回 安川河畔カンファレンス

30th YRC (Yasu Riverside Conference)



2015年6月10日に開催した
30th YRCのダイジェストをお届けします。

座長
内科病棟医長 中村 真也医師

緩和ケア病棟新設から半年間のまとめ

広島共立病院 緩和ケア内科医長 加太 周 医師



緩和ケア科の体制は常勤医師1名、非常勤医師1名、看護師18名、薬剤師1名、MSW1名。入院相談窓口は相談室で、まず緩和ケア科外来を受診して頂く。日々の病棟患者カンファレンスに加え、週1回が多職種カンファレンスを行い、情報共有している。開設後の退院患者数は、半年間で現在入院中の方8名を除いて95名であった。患者の総括は次の通りである。年齢構成は60・70代が53名と最多で、性別は男性58名、女性37名と男性がやや多い傾向であった。疾患部位は肺・胸膜が30例と最多であった。胆嚢・胆管10例、膵9例、大腸8例、胃8例、肝6例、子宮・卵巣4例、食道4例、前立腺4例と続き、その他が9例。入院経路は他院からの紹介が40例であった。病床稼働率は常に90%以上で推移。退院経路は103名中死亡退院が84名、軽快退院が11名。在院日数は30日以下が103名中48名であり、全体での平均は40.2日という結果であった。入院中にオピオイドを使用した方は103名中81名(78.6%)であった。



当院における肝切除症例の検討

広島共立病院 外科部長 大田垣 純 医師



2005年からの10年間で25例の肝腫瘍に対し28件の肝切除術は以下の通りである。原発性肝腫瘍16例(肝細胞癌15例、胆管細胞癌1例)、転移性肝癌8例、炎症性偽腫瘍1例。術式は右葉切除2例、左葉切除2例、区域切除は12例で、亜区域～部分切除12例。平均手術時間は157.7±63.3分、平均出血量493.7±314.7cc、輸血は1例のみ。術死・手術関連死は無く、術後合併症は軽度肝不全1例、術後癒着性イレウス1例、胆汁漏2例は保存的に軽快した。原発性肝癌症例ではC型肝炎ウイルス5例、B型肝炎ウイルス3例、肝硬変合併例9例、慢性肝炎又は脂肪肝3例、正常肝4例、直腸癌合併2例、膵癌合併1例。16例中10例が生存中、6例に肝癌の再発を認めた。6例の死亡例のうち5例は癌死又は肝不全、1例は無再発で他病死であった。5年生存例は6例、10年生存例2例であった。転移性肝癌8例中、初回に原発巣と肝転移の同時手術5例、術後肝転移切除5例。現在生存例4例、初回手術後5年以上生存症例は3例、4年以上の生存例2例であった。原発性肝癌も転移性癌も根治的手術が可能であれば予後は良好であった。

肝切除例	
▶ 原発性肝癌	16例(64)
▶ 肝細胞癌	15例(60)
▶ 胆管細胞癌	1例(4)
▶ 転移性肝癌	8例(32)
▶ 大腸癌肝転移	7例(28)
▶ 乳癌肝転移	1例(4)
▶ 良性腫瘍	1例(4)
▶ 炎症性擬腫瘍	1例(4)
▶ 合計	25例(100)

(2005年1月～2015年12月)

脳卒中疾患に対する外科治療の最前線

広島大学病院 脳神経外科 助教 岡崎 貴仁 医師



脳動脈瘤の外科的治療法には開頭クリッピング術と脳動脈瘤コイル塞栓術がある。後者は局所麻酔で治療ができ侵襲が少なく、近年さまざまなデバイスが開発されている。脳出血の原因の多くは高血圧性であるが、脳動静脈奇形が原因になることがあり外科的治療の必要な疾患の1つである。頸動脈狭窄症の外科治療に頸動脈血栓内膜剥離術(CEA)と頸動脈ステント留置術(CAS)がある。CEAが第一選択であるがCASも治療方法の進歩によりCEAに劣らない成績を出せるようになっており、治療の選択肢が広がっている。脳塞栓症超急性期t-PA無効症例に対して機械的血栓回収術が行われている。血栓回収デバイスの進歩が著しく、症例によっては有用性が示されている。



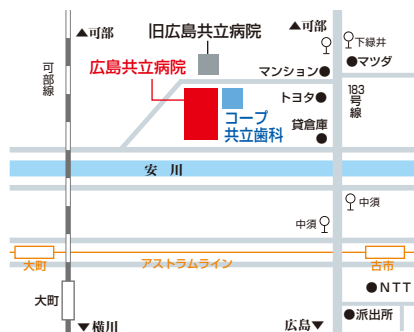
	診療開始～受付終了	専門外来等	月	火	水	木	金	土	
健診	(市・被爆者・協会けんぽ等各種健診、人間ドック他) ①乳がん検診	午 前 予約制	桑原 ①青木	友田 ①青木	佐藤 ①青木	桑原 ①青木	桑原 ①青木	1.3.5週 三田尾(典) ①青木	
		午 後 予約制	青木①あり	青木	2時～5時①高永甲	友田・青木①あり			
禁煙支援外来 被爆者外来	健診センターにて (担当医 青木)	再診のみ 予約制		2時～健診外来					
内科 (当院に初めて受診される方は、予約制ではありません)	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	大谷・山田	大谷・山田	山田 久保田・ウオン	大谷 久保田・中村	木村 三宅・山田	1.3.5週 三宅・山田 鷹屋	
		循環器内科 予約制	鷹屋		村田・鷹屋		村田	1.3.5週 村田	
		呼吸器内科 予約制		木山					
		消化器内科 予約制	三田尾	西原	三田尾	西原・加太		1.3.5週 ウオン	
	午後5時～6時30分 (定期通院されている 予約の方のみ)	糖尿病内科 予約制	森下		森下		森下	1.3.5週 森下	
		呼吸器内科 予約制				木山			
		循環器内科 予約制				鷹屋			
		消化器内科 予約制				西原			
糖尿病内科 予約制				森下					
脳神経内科	午前9時～11時30分	予約制	穴戸						
精神科	午前9時～11時30分	予約制				山本			
緩和ケア内科	午前9時～11時30分	予約制			本家		加太		
	午後1時30分～4時30分	予約制							
リハビリテーション科	午前9時～9時30分	理学・作業・言語・ 物理の各療法	○	○	○	○	○	1.3.5週 ○	
	午後1時30分～4時30分		○	○	○	○	○	午後休診	
外科	午前9時～11時30分 ※第3土曜日 (予約のみ)高永甲	予約可	大田垣 網岡	高永甲 長嶺	高永甲	高永甲 大田垣	長嶺 信藤	1週 高永甲・信藤 3週 大田垣・長嶺 高永甲 5週 交替	
	午後3時～4時30分	予約可					高永甲	午後休診	
乳腺外科	午後2時～4時30分	予約可					舛本		
心血管外科	午前9時～11時30分/午後2時～4時30分	予約可				1.3週 田中 2.4週 片山 午後		1.3.5週 内田 午前	
脳外科	午後2時～4時30分	予約可					広島大学		
整形外科	午前9時～11時30分	予約可	市川 中林・加藤	田中 森	森 村上	市川 田中・加藤	田中 中林	1週 田中・中林 3週 市川・森 5週 加藤・交替	
	午後4時～6時30分	予約可		1.3.5週 市川 2.4週 加藤 中林		森 古田		午後休診	
小児科	午前9時～11時30分	☐小児一般	☐東	☐森下	☐東・友田	☐森下・友田	☐東	☐1.5週 東 ①3週 森下	
	午後2時～3時	☑アレルギー 予約制	☑森下	☑2時～6時 東	☐2時～4時30分	☑東	☑1.3.5週 森下 2.4週 東・友田	☑1.3.5週 森下 2.4週 東	
	午後3時～4時30分	☑予防接種 予約制	☐森下	☐3時～4時30分	☐森下・友田	☐東	☐森下	午後休診	
	午後5時～6時	☑乳児健診 予約制		☐5時～6時					
カウンセリング 予約制		太田				太田			
眼科	午前9時～11時30分			金本		高本			
泌尿器科	午前9時～11時30分	(月)は午前9時30分～	広島大学	広島大学	山崎	広島大学	広島大学	1.3.5週 広島大学	
	午後2時～4時30分	予約可		広島大学	山崎			午後休診	
耳鼻いんこう科	午前9時～11時30分		大橋	大橋	大橋	大橋	大橋	1.3.5週 大橋	
	午後3時～4時30分		大橋			大橋	大橋	午後休診	
皮膚科	午前9時～11時30分	予約可	入福						
	午後2時～4時30分	予約可			岡本		高坂		
婦人科	午前9時～11時30分	初診(再診) 予約可	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	三田尾	1.3.5週 三田尾	
	午後2時～4時30分	子宮がん検診 予約制	三田尾	三田尾		三田尾	三田尾		

**広島共立病院
新病院開院一周年記念交流会のご案内**

新病院開院一周年を記念し、2015年9月5日(土) 18:30より交流会を計画しています。今後改めてご案内させていただきますので、ぜひご参加くださいますよう、お願いいたします。

**広島共立病院
オープンカンファレンス**

- と き：2015年7月28日(火) 19:00～
- と ころ：広島共立病院 5階 セミナールーム
- 内 容：第14回特別講演「ヘリコバクターピロリ除菌治療の正しい理解」
講師：広島大学病院 消化器・代謝内科 伊藤 公訓先生
- と き：2015年9月9日(水) 19:00～
- と ころ：広島共立病院 5階 セミナールーム
- 内 容：第31回安川河畔カンファレンス(YRC)3演題



**広島医療生活協同組合
広島共立病院**

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
TEL.082-879-1111(代)
URL <http://www.hiroshimairyo.or.jp>
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp